

可児市エコドーム 個別施設計画

令和7年8月

可児市

目次

1	目的と位置づけ	1
(1)	目的	1
(2)	位置づけ	1
2	計画期間	1
3	対象施設	1
4	施設の現状と課題	1
(1)	現状	1
(2)	課題	2
5	今後の方向性	2
6	施設の劣化状況	2
7	対策の優先順位の考え方	3
8	対策内容と実施時期	3

1 目的と位置づけ

(1) 目的

本計画は、可児市公共施設等マネジメント基本方針（以下「基本方針」という。）および可児市公共施設等マネジメント基本計画（以下「基本計画」という。）に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、点検・診断により得られた個別施設の状態や、維持管理・更新等に係る対策の優先順位の考え方、対策の内容や実施時期を定め、長期的な視点から財政負担の軽減・平準化を図りながら老朽化対策等に取り組むために定めます。

(2) 位置づけ

本計画は国のインフラ長寿命化基本計画（平成 25 年 11 月「インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議」で決定）に基づく個別施設計画として位置づけます。

また、可児市公共施設等総合管理計画（基本方針及び基本計画）の下位計画に位置づけます。

2 計画期間

本計画の期間は、令和 3 年度（2021 年度）から令和 11 年度（2029 年度）までの 9 年間とします。

計画の達成状況を踏まえて、本計画は 5 年を目安に見直しを行うものとします。

なお、計画期間内であっても、社会情勢による状況の変化、事業の進捗状況等に応じ計画の見直しを行うこととします。

3 対象施設

本計画の対象施設は、以下の施設とします。

番号	施設名	所在地	敷地面積	延床面積
1	エコドーム	姫ヶ丘 4-9	7,356 m ²	480 m ²

4 施設の現状と課題

(1) 現状

ア 施設概要（ソフト面）

施設の設置目的	資源物の分別回収ステーション
施設の構成	資源の分別回収ステーション施設
施設で行われる事務サービスの内容	家庭から出るリサイクル資源の回収場所を提供する業務 可児市エコドームは毎週火・木曜日（午前 9 時から正午）と 毎週日曜日（午前 9 時から午後 3 時）に開催

イ 施設概要（ハード面）

施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	構造	階層数	屋根	外壁	耐震状況
ステーション	H18	480.0	S	1	テント	テント	新耐震基準
管理棟・トイレ	H18	72.0	S	1	金属	金属パネル	新耐震基準

（2）課題

○施設運営について

回収量（施設利用者）は微増ですが、廃棄物の減量化施策一翼を担っているといえます。また、今後支出が見込まれる施設改修費を除けば、施設運営費は売り払い代金収入で賄えています。現段階では市の支出は少ない施設ですが、今後も現状の施設運営が継続可能か、留意が必要です。

5 今後の方向性

市内にリサイクル資源の回収を行っている事業者が増加していますが、エコドームの強みである多品種回収の啓発、普及を行い差別化を図ります。また、平日の運営については市内のB型支援施設等に活用頂き、施設の収入にもなっており、福祉の面でも一定の役割を担っていると考えられます。したがって、今後も施設を存続させ適切な維持管理を図ります。

6 施設の劣化状況

建物内部、屋根、外壁について部位ごとの目視による確認を基本とし、部分的に触手及び打診調査を実施しました。

○建物の劣化状況の評価の定義

劣化度	評価基準
A	概ね良好。特に修繕上問題となる事項なし。
B	部分的な劣化が見られる。経過観察または修繕対応。
C	広範囲に劣化が見られる。5年以内に改修が必要。
D	劣化の程度が大きく、早急な対応が必要。
—	点検対象外。

○施設別項目別劣化状況

名称	劣化状況					
	屋根	外壁	内部	電気	給排水	空調
ステーション	C	C	A	B	A	—
管理棟・トイレ	B	B	A	A	A	A

7 対策の優先順位の考え方

利用者の安全性確保に係る改修を最優先とし、個別施設の劣化状況、各施設の利用状況、今後の方向性等を勘案し、総合的に判断します。

8 対策内容と実施時期

対象施設における今後の対策時期、内容、費用を算出しました。

費用は本計画策定時点における概算であり、工事発注時における詳細な設計や今後の災害発生等の状況、社会情勢の変化により、変動が生じる場合があります。

対策時期についても、本市の財政状況等により、変動が生じる場合があります。

【ステーション】

(単位：千円)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計
対策内容						更新 電気					
費用						15,000					15,000
年度計						15,000					15,000

【管理棟・トイレ】

(単位：千円)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計
対策内容						空調 電気					
費用						4,000					4,000
年度計						4,000					4,000